

岡山県 社会福祉

おかやまけんしゃかいふくし

この機関紙は、共同募金の
配分金によって発行しています。

2018

4

No.628

今号の
Photo

福祉の就職
総合フェア
(県社協ニュース)



特集 第7次 岡山県社協経営・活動計画を策定！ ～『地域福祉の推進』に向け、5か年の中期計画を策定～

現場からの発信

社会福祉法人 クムレ
児童家庭支援センタークムレ

赤い羽根共同募金

県社協ニュース

「人と人がつながる場所」

～法人の強みを生かして、
子どもの強みを引き出す～

「ふくし」の仕事人たち

SELP 商品のご紹介



社会福祉法人 岡山県社会福祉協議会
URL: <http://www.fukushiokayama.or.jp>
Facebook: <https://facebook.com/fukushiokayama/>



第7次 岡山県社協 経営・活動計画を策定！

～『地域福祉の推進』に向け、5か年の中期計画を策定～

このたび、本会における向こう5か年（平成30～34年度）の具体的な事業展開や経営基盤の強化方策を示した「第7次岡山県社会福祉協議会経営・活動計画」（以下、「第7次計画」という。）を策定しました。

第7次計画では、第6次計画で掲げた理念等を継続しつつ、社会福祉協議会の使命である「地域福祉の推進」を果たすため、地域の多様な生活課題への解決や取組強化に向けて、関係機関・団体との更なる連携強化のもと、各種取組を進めていくこととしています。

今号では、策定した第7次計画の概要について、説明いたします。



第7次計画の策定にあたって

少子高齢化や地域・家庭のつながりの希薄化が進むとともに、社会的孤立が深刻化するなど、地域社会を取り巻く環境は大きく変化しており、これまでの社会福祉の枠組みでは対応しきれない様々な課題が広がっています。

また、地域における公益的な取組や地域共生社会の実現に向けた取組が進められる中で、新たな課題に対しても、地域住民はもとより、市町村社会福祉協議会、社会福祉法人・福祉施設、民生委員・児童委員、行政機関等をはじめとした様々な関係者との連携・協働を図り、課題解決につながる支援が求められています。

このような中、本会では、平成29年度末で実施期間を終了した第6次計画の成果・課題を整理し、法人経営に関する推進方策について、より専門的な見地から検討を行う本会設置の経営企画委員会の協議・答申を経て、平成30年度からの5か年の中期計画として、第7次計画を策定しました。

第7次計画の概要

第7次計画では、第6次計画の基本理念・経営理念・経営方針を継続しつつ、基本計画となる推進目標・推進項目・到達目標・具体的事業を設定し、社会福祉協議会の使命である「地域福祉の推進」を果たすため、重点的に取り組む目標を定め、各種取組を進めていくこととしています。

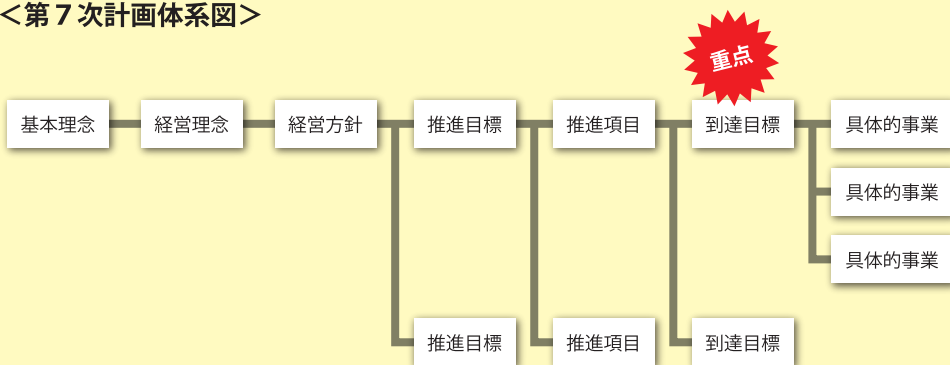


第7次計画に向け、経営企画委員会山本委員長より、本会山岡会長へ第6次計画評価の答申をいただいた

第7次計画の体系 〈基本理念〉

県域における地域福祉を推進する機関として、幅広い関係機関・団体との連携・協働により、「県民主体及び県民参画を基本とした福祉コミュニティづくり」の実現

＜第7次計画体系図＞



に向けて取り組みます。
＜経営理念＞
 地域福祉事業活動を確実かつ効果的に行うため、「経営基盤を強化するとともに、福祉サービスの質の向上並びに事業経営の透明性」を図ります。

＜第7次計画の5つの重点到達目標＞

- ① 広報・情報活動の強化
- ② 社会福祉法人等による地域公益活動推進体制づくりの支援
- ③ 多機関協働により制度の狭間の問題解決ができる人材の育成・支援
- ④ 福祉人材の確保支援
- ⑤ 社会福祉法人等におけるキャリアパス構築支援

5つの重点到達目標

- 1 **組織「組織の実行力」**
 ① 法人経営・運営組織の機能強化
- 2 **活動「地域の福祉力」**
 ① 多様な主体の参画による福祉のまちづくりの基盤整備
 ② 地域を基盤とした総合相談・生活支援体制の整備・促進
 ③ 社会福祉法人等における福祉サービスの質の向上
- 3 **人事・労務「人材の創造力」**
 ① 人事・労務管理体制の充実強化
- 4 **財務「経営の自立力」**
 ① 財政基盤及び管理体制の整備

特に重点的な目標については、重点到達目標として位置付け、取組を強化します。

重点①

「広報・情報活動の強化」

地域福祉の推進に向けては、県民の更なる地域福祉への理解や関心を醸成するとともに、関係機関・団体との連携は不可欠です。県域の地域福祉を推進する組織として、本会の役割の明確化を図り、その存在意義や取組等の一層の理



解促進に向け、組織全体の広報強化方策として策定した広報活動強化方針に基づき、職員一人一人の高い意識と情報発信力を強化し、様々な機会や各種媒体を活用した広報・情報活動に取り組みます。

【主な推進方策】

- ・ イメージキャラクターを活用した広報活動の実施
- ・ 既存媒体（機関紙・ホームページ・SNS等）を有効活用した情報発信
- ・ アプリシティ（マスコミ等を通じて）活動の推進
- ・ 職員の情報発信力の強化

重点②

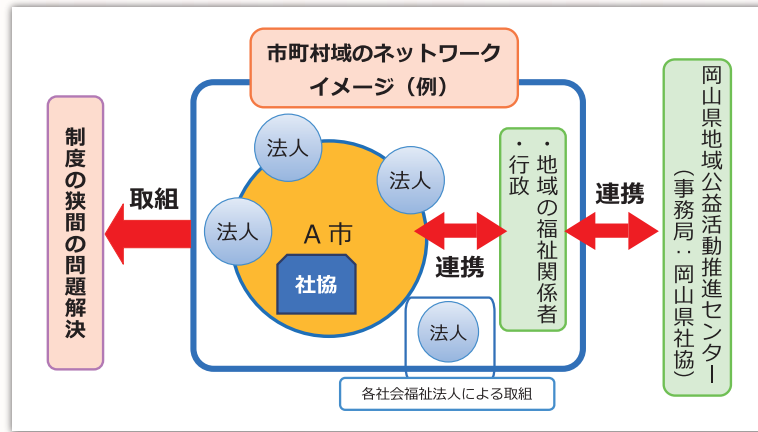
「社会福祉法人等による地域公益活動推進体制づくりの支援」

社会福祉法人等による地域公益活動の推進にあたり、施設・事業所、市町村社協等がそれぞれの強み、組織力・専門性を生かした取組展開が図られるよう、複数の法人で連携・協働して活動を展開するネットワークづくりを支援します。

【主な推進方策】

市町村域の社会福祉法人ネットワークづくり

- ・助成事業の実施《新規》
- ・アウトリーチ支援《新規》
- ・説明会の開催《新規》
- ・取組状況調査の実施《新規》



重点③ 「多機関協働により制度の狭間の問題 解決ができる人材の育成・支援」

福祉分野のみならず多様な機関と連携し、地域住民等との協働による社会資源の開発や、制度の狭間の問題解決に必要なコミュニケーション

ニティソーシャルワークや地域づくりのノウハウ・スキルを持った人材の育成を支援します。

【主な推進方策】

- ・社協職員新任基礎研修の開催
- ・コミュニケーションソーシャルワーク研修の開催《新規》
- ・地域福祉実践研修の開催
- ・コミュニケーション・スキルアップ研修（無理しない地域づくりの学校）の開催

重点④ 「福祉人材の確保支援」

関係機関・団体との連携・役割分担を図り、福祉人材の確保に向けた総合的な推進体制を構築し、中長期目標を設定のうえ、より効果的な事業を継続的に実施することで福祉人材の確保支援に取り組みます。

【主な推進方策】

- ・福祉の就職総合フェアの開催
- ・福祉・介護人材確保対策推進協議会の運営
- ・無料職業紹介事業の運営・実施
- ・福祉職場インターンシップの開催《新規》
- ・介護福祉士修学資金等貸付事業の適正な運営

重点⑤ 「社会福祉法人等における キャリアパス構築支援」

階層別のキャリアパス対応生涯研修を開催するなど、キャリアパスの仕組みづくりを推進することで、社会福祉法人等における人材の育成を支援します。

【主な推進方策】

- ・福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程の開催《新規》
- ・重点テーマ強化研修の開催《新規》
- ・キャリアパス対応生涯研修課程の効果測定調査の実施《新規》
- ・キャリアパスを活かした人材マネジメント研修の開催《新規》



第7次計画の推進に向けて

着実な計画推進に向けては、PDCAサイクルに基づき、計画の進行管理を行います。単年度における事業の企画・進捗管理・評価・見直しを行うとともに、計画の中間年度には、計画全体の中間評価を行い、後半期の計画に反映していくこととしています。また、最終年度には、5か年の計画全体の最終評価を行い、成果・課題を踏まえ、次期計画につなげていくこととします。

なお、外部委員により構成する経営企画委員会へ計画の進捗について定期的に報告等を行うとともに、新規事業の実施及び既存事業の見直し等についての検討や、中間・最終評価時には、より専門的かつ客観的な見地から外部評価を行うこととしています。

県域における地域福祉の総合的な推進役として、県民をはじめ、福祉、医療・保健、法曹、労働、教育関係者など幅広い協働関係を構築し、「県民主体及び県民参画を基本とした福祉コミュニティ」の実現に向け、役職員一丸となつて取組を進めていきます。

赤い羽根共同募金

岡山県共同募金会

平成29年度の「共同募金運動」ならびに「歳末たすけあい運動」につきましては、県民の皆さまより温かいご支援、ご協力をいただき、誠にありがとうございました。

下記のとおり、平成29年度募金実績をご報告いたします。



共同募金運動

県内の社会福祉施設や福祉関係団体、各市町村社会福祉協議会やボランティア団体・NPO等の活動費として有効に活用させていただきます。



募金総額

300,188,251円

歳末たすけあい運動

県内の福祉関係団体の活動費や障がい者共同作業所の備品整備費、歳末の慰問事業や配食サービスの事業費として有効に活用させていただきます。

募金総額

66,981,987円

内訳

●地域歳末たすけあい

60,767,194円

●NHK歳末たすけあい

6,214,793円

ありがとうメッセージ

昭和町仲よし

いただいた助成金で送迎の為の車両を購入させていただきました。新しい車の導入で利用者・職員一同かなりハイテンションで、運転者も最新の機能が付いた車に大喜び。

今後、事業所が発展していくためには不可欠な車です。本当にありがとうございました。



みらい保育園

この度、共同募金の助成金で0～1歳児の遊び場の為のカラーゴムチップ舗装をすることができました。

お陰様で、子ども達のがのびのびと遊ぶことができるようになりました。皆様に心より御礼申し上げます。ありがとうございました。



●各種看板・サイン・POP・展示装飾・デザイン●

広告美術 企画・製作

美術工房



公益社団法人 全日本広告連盟加盟 岡山広告協会会員

TEL 086-271-4410 (代)

FAX 086-271-4412

〒703-8251 岡山市中区竹田 17-13

“お車の共済の事なら！”



西日本自動車共済協同組合

お見積り、ご相談、無料で承りますので
お気軽にご連絡下さい！

岡山県支部 〒700-0927

岡山市北区西古松237-126 松本ビル3F

TEL086-246-3355 FAX086-246-3375



【本部】福岡市博多区東比恵2-15-25

TEL : 092-441-5901

NJ730.1603.0250.999999



岡山県社会福祉協議会事務局機構の再編について

*平成30年4月より、下記のとおり事務局機構の再編を行いましたので、お知らせいたします。

部所・班名			電話番号	FAX番号	問い合わせ内容
きらめきプラザ	3F	総務企画部	086-226-2822 (代表)	086-227-3566	・法人運営・庶務経理 ・社会福祉関係図書等の販売 ・社会福祉関係図書・DVDの貸出
		地域福祉部	086-226-2835	086-225-6602	・地域福祉活動に関すること ・ボランティア・NPO活動支援センター ボランティア・NPO活動に関すること ボランティア保険の取り扱い ・長寿社会推進センター 高齢者の生きがい・社会参加に関すること ニュースポーツ用具の貸出
					・種別協・団体事務局 岡山県民生委員児童委員協議会 岡山県地域包括・在宅介護支援センター協議会 岡山県地域公益活動推進センター
		福祉支援部	086-226-3529	086-227-3566	・社会福祉経営相談に関すること ・高齢者・障害者(児)・児童福祉等に関すること ・種別協・団体事務局 岡山県社会福祉法人経営者協議会 岡山県老人福祉施設協議会 岡山県保育協議会 岡山県障害福祉施設等協議会 岡山県保護施設協議会 岡山県児童養護施設等協議会 岡山県ホームヘルパー連絡協議会
					・社会福祉従事者福利厚生制度(共済制度・育成制度・ソウェルクラブ)
					・生活福祉資金貸付事業 ・各種貸付事業
		生活支援班	086-226-4145	086-226-3557	・日常生活自立支援事業 ・国立療養所生活支援事業
					・地域生活定着支援センター 地域生活定着促進事業
					・福祉人材の育成・定着支援
		福祉人材支援班	086-226-2888	086-226-3557	・福祉人材の育成・定着支援
		運営適正化委員会	086-226-9400	086-226-9400	・福祉サービス苦情解決事業
1F	福祉人材センター		086-226-3507	086-801-9190	・福祉の仕事に関する就労斡旋

平成30年度 岡山県社会福祉協議会 人事異動のお知らせ

異 動					4月1日付				
新所属・職名		氏 名	旧所属・職名		新所属・職名		氏 名	旧所属・職名	
正規職員				正規職員					
福祉支援部	部長	濱 純 子	生活支援部・部長	地域福祉部・地域支援班	主任	貝 原 翠	地域福祉部・地域振興班・主任		
地域福祉部	部長	岡 智 明	福祉経営支援部・部長	地域福祉部・地域支援班	主任	田 口 都	地域福祉部・生活福祉資金班・主任		
総務企画部	部長心得	浅 原 義 充	総務企画部・副部長	福祉支援部・福祉人材支援班	主任	林 武 文	福祉経営支援部・福祉人材センター・主任		
地域福祉部・地域支援班	副部長	吉 田 光 臣	地域福祉部・副部長	地域福祉部・地域支援班	主任	西 村 洋 己	地域福祉部・地域振興班・主任		
福祉支援部・福祉人材支援班	副部長	大 森 治 美	福祉経営支援部・副部長	福祉支援部・生活支援班	主任	近 藤 佳 恵	地域福祉部・生活福祉資金班・主任		
福祉支援部・生活支援班	副部長	山 下 泰 三	生活支援部・副部長	福祉支援部・生活支援班	主任	小武守 敬子	生活支援部・地域生活定着支援センター・主任		
地域福祉部・経営支援班	副部長	木 村 真 悟	福祉経営支援部・経営支援班・主幹	総務企画部	主任	清 家 香 里	福祉経営支援部・経営支援班・主事		
福祉支援部・生活支援班	主幹	中 村 勝 義	地域福祉部・生活福祉資金班・主幹	福祉支援部・福祉人材支援班	主任	鯉 さ や か	総務企画部付（育児休業）		
福祉支援部・福祉人材支援班	主幹	奥 山 勝 之	福祉経営支援部・福祉人材センター・主幹	地域福祉部・経営支援班	主事	橘 哲 也	福祉経営支援部・経営支援班・主事		
地域福祉部・地域支援班	主幹	石 井 慎 一	生活支援部・地域生活定着支援センター・主幹	福祉支援部・生活支援班	主事	武田 宗一郎	地域福祉部・生活福祉資金班・主事		
地域福祉部・経営支援班	主査	矢 尾 直 子	福祉経営支援部・福祉人材センター・主任	福祉支援部・生活支援班	主事	三 宅 啓 太	地域福祉部・地域振興班・主事		
総務企画部	主査	西 原 俊 明	総務企画部・主任	福祉支援部・生活支援班	主事	濱田 美沙子	生活支援部・主事		
地域福祉部・地域支援班	主任	米 田 宣 和	地域福祉部・地域振興班・主任	福祉支援部・福祉人材支援班	主事	渡 部 遥 香	福祉経営支援部・福祉人材センター・主事		
福祉支援部・福祉人材支援班	主任	三 宅 圭 子	福祉経営支援部・福祉人材センター・主任	福祉支援部・福祉人材支援班	主事	高 橋 一 貴	（新規採用）		
地域福祉部・経営支援班	主任	大 石 祥 加	福祉経営支援部・経営支援班・主任	地域福祉部・地域支援班	主事	角 南 友 梨	（新規採用）		
嘱託職員				嘱託職員					
	参与	小 川 敏 朗	（新規採用）	福祉支援部・生活支援班	書記	太 田 成 美	地域福祉部・生活福祉資金班		
地域福祉部・地域支援班	書記	熊本 紗久羅	地域福祉部・地域振興班	福祉支援部・生活支援班	支援員	河野 美恵子	（再雇用）		
地域福祉部・経営支援班	書記	植 月 洋 子	福祉経営支援部・経営支援班						

退 職				3月31日付	
氏 名	旧所属・職名			氏 名	旧所属・職名
重 實 良 香	事務局次長・(兼)総務企画部長(定年)			野 村 知 宏	地域福祉部・主事
山 本 茂 樹	事務局次長・(兼)地域福祉部長(定年)			松 岡 明 奈	生活支援部・書記
伊 藤 翔 梧	福祉経営支援部・主事(29.12.31付)			河 野 美 恵 子	生活支援部・国立療養所・支援員(定年)

平成30年度 社会福祉従事者研修計画

研 修 名	対 象	日 程	実施時期	研 修 名	対 象	日 程	実施時期
福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 (※新規)				リスクマネジメント研修			
【初任者コース】	初任者	3	10-11月	【新任コース】	初任者	1	5月
【中堅職員コース】	中堅職員	2	7-8月	【中堅コース】 【指導・管理コース】	(中堅コース) 中堅職員 (指導・管理コース) チームリーダー・管理職員	1	9-10月
【チームリーダーコース】	チームリーダー	2	6-7月	災害時のBCP(事業継続計画)策定研修 (※新規)	チームリーダー・ 管理職員	1	7月
【管理職員コース】	管理職員	1	8月	クレーム対応研修 (※新規)	中堅職員・チームリ ーダー・管理職員	1	5月
初任者重点テーマ強化研修 (※新規)	初任者	1	7月	会計職員実務研修会	会計担当職員 (初任者)	1	6月
中堅職員重点テーマ強化研修 (※新規)	中堅職員	1	9月	人事・労務管理研修	担当者	1	6月
チームリーダー重点テーマ強化研修 (※新規)	チームリーダー	1	8月	メンタルヘルスケア担当者研修	メンタルヘルス担当者・チ ームリーダー・管理職員	1	12月
キャリアパスを活かした人材マネジメント 研修 (※新規)	人材育成担当者・ 管理職員	1	11月	コミュニティソーシャルワーク研修	地域公益活動担当者・中 堅職員・チームリーダー	1	6月
福祉職場における人材育成研修の体系構 築・推進研修	職場研修担当者	1	9月	介護支援専門員実務研修受講試験準備 講習会	受験資格のある者	1	7-9月 (全3回)
接遇セミナー	初任者	2	4月	①介護支援専門員実務・②更新(未経験 者向け)・③再研修	該当者	① 14 ②③ 9	① 1-5月 ②③ 1-3月
接遇リーダー研修	チームリーダー	2	4-5月	認知症介護実践研修(実践者研修)	介護職員等	5	7-11月
コーチング研修	中堅職員・ チームリーダー	1	5月	認知症対応型サービス事業開設者研修	該当者	1	9月
対人援助技術研修 (基礎コース)(実践コース)	相談員・支援員等	基礎 1 実践 1	9-10月	認知症対応型サービス事業管理者研修	該当者	3	9,11,3月
介護技術向上研修	介護職員	3	10-12月	小規模多機能型サービス等計画作成担当 者研修	該当者	1	10月
介護職員指導技術研修	介護職員	2	10-12月	認知症介護基礎研修	該当者	3	6,7,12月

※研修名・開催時期等は変更の可能性があります。要綱が確定次第、随時HP(下記URL参照)にも掲載します。
http://fukushiokayama.or.jp/workwelfare/sisethu_syokuin/
問い合わせ先 : 福祉支援部 福祉人材支援班 TEL 086-226-2888

平成30年度 介護の各種貸付事業の募集を開始しました!!

介護福祉士実務者研修受講資金貸付制度

介護福祉士実務者研修施設に在学中で、
介護福祉士の資格取得を目指す方に対
し、修学資金を貸し付けます。

貸付額：20万円以内



離職した介護人材の再就職準備金貸付制度

離職介護人材のうち一定の知識及び経験
を有する方に対し、介護職員等として再
就職するための準備金を貸し付けます。

貸付額：20万円以内



貸付対象要件・定員・申込方法等の詳細については、岡山県社協ホームページ (<http://www.fukushiokayama.or.jp/>) をご覧ください。

＜問い合わせ先＞ 岡山県社会福祉協議会 福祉支援部 生活支援班 TEL:086-226-3544

社会福祉法人の 会計を完全フォロー!

専門家による
支援

- 内部統制の向上に対する支援
- 事務処理体制の向上に対する支援
- 指導監査ガイドラインチェックサービス

会計
サポート

- 記帳代行サービス
- 試算表チェックサービス
- 顧問契約サービス

お困りのことがあれば今すぐ!

社福経営サポートクラブ

株式会社 創明コンサルティング・ブレイ
SCB 公認会計士・税理士 宮崎 会計事務所

0120-747-824

〈受付時間〉9:00~17:30(平日)

ホームページ <http://www.ssc-scb.com>
〒702-8002 岡山県岡山市中区桑野713番地10

初回相談料
無料!



SCB
社福サポート担当
いしはら

市町村域における社会福祉法人の 連携・協働のネットワークによる 地域公益活動の推進に向けて

標題テーマについて、平成30年3月5日(月)きらめきプラザにて「平成29年度第3回市町村社協事務局長会議」(出席23社協34名)を開催しました。既にネットワークを設立している2社協に実践報告をいただき、社会福祉法人が連携・協働することの強みとともに、地域生活課題の把握・共有や地区社協との連携等、社協らしい地域公益活動の展開について意見交換を行いました。

【実践報告】

井原市社協
「井原おもいやりネットワーク」
高梁市社協
「高梁市社会福祉法人連絡会」



引き続き、3月27日に設立した県域の推進組織である「岡山県地域公益活動推進センター」(県社協・事務局)と連携し、市町村域の体制づくりを支援してまいります。(参照：H30・2月号・本号特集)。

ご寄付ありがとうございます

平成29年4月～平成30年3月までにご寄付をいただいた皆様です。本会事業推進に有効に活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。

- 【一般】 株式会社アミバラ 様
福島工業株式会社岡山支店 様
高山科子 様(津山市) 深井克彦 様(岡山市)
松井豊子 様(岡山市)
- 【香典返し】 中村倫子 様(岡山市) 竹原由美子 様(岡山市)
- 【災害支援】 親切会中国支部 様

【ご寄附のお申し込みは…】 岡山県社会福祉協議会 総務企画部
TEL：086-226-2822 <http://www.fukushiokayama.or.jp/>

福祉介護職員対象 電話・来所相談、出張講座のお知らせ

福祉人材センターでは、福祉・介護の職員の方の働きがいを支えるため、電話・来所相談、出張講座を開催しています。

仕事の悩み何でも相談

◎日時：毎月第2・4木曜日
午後1時～午後4時

職場の定着力アップ出張講座

◎日時：月2回程度
◎対象：福祉・介護サービス事業を実施している法人、事業所

【問い合わせ先】

福祉人材センター
TEL 086-1226-13507

福祉の労務管理は福祉の社労士にお任せください！



労務管理で 困っている

- ・就業規則の見直し
- ・人材育成
- ・人材定着
- ・助成金の活用
- ・セミナー講師
- ・業務の効率化

Ai あい社会保険労務士法人 ☎ 0863-81-5634

特定社会保険労務士 佐藤起世子
〒706-0024 玉野市御崎 2-3-13

あい社会保険労務士法人 検索

<http://aisr.or.jp/> メルマガ募集中！
メルマガは HP からお申し込みください。

●5月生募集●
4/25(水)申込締切 ※先着順

介護福祉士 実務者研修



早めの申込が
合格の鍵！

実務者研修学習スケジュール

国家試験受験予定の方は
お申込受付期間にご注意ください。

保有資格	通学	自宅学習	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H30.1月
ホームヘルパー2級		11科目										
初任者研修	7日	10科目										
ホームヘルパー1級		1科目										
介護職員基礎研修	2日											
その他・無資格	7日	19科目										

試験対策
期間が
しっかりとれます

受講料89,990円(税別・教材費込)

※ホームヘルパー2級/初任者研修資格保有の方の金額です。

開催教室

- ◆岡山駅前教室
- ◆岡山グリーン・コム教室(岡山市東区駐車場あり)

三幸福祉カレッジ 岡山校
〒700-0826 岡山県岡山市北区磨屋町2-5 安田岡山磨屋町ビル5F
<http://www.sanko-fukushi.com/branch/kob/>

※お問い合わせはお電話でも承ります。

☎ 0120-515-350
(平日9:00～19:30/携帯可)

実務者研修の資料請求・お申込みはこちら

三幸 実務者研修 検索



福祉の就職総合フェア 岡山冬を開催

『新しい自分に、きつと出会える日』と題して、2月10日(土)に岡山ロイヤルホテルにおいて、「福祉の就職総合フェア岡山冬」を開催しました。

早朝から雨という足元の悪い中、1分プレゼンテーションの時間(12時開始)から、たくさんの方にご来場いただくことができました。

その1分プレゼンテーションでは、それぞれ工夫を凝らし、短い持ち時間の中にも法人の『らしさ』が盛り込まれ、気になった法人については、13時からの面談会で詳しく話を聞きにいらっている方が多く見られました。



参加者の内、学生については卒業年度以外の方の参加が多く、業界研究のために熱心に耳を傾け、また、一般の方については、70ブースの中から就職先となりうる法人のブースに足を運び、求職活動の参考にしていました。(当日の様子は、こちらをご覧ください。)
<https://www.facebook.com/fukushikayana/>

今年の夏は7月と8月の2回、開催を予定しています。
福祉人材センターでは、就職に関する相談や、仕事の悩み何でも相談等を実施しております。下記介護の資格届出制度に関するものと合わせ、お気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

福祉人材センター

Tel 086-226-3507

お忘れなく。 あなたを生涯支える 介護の資格届出制度

社会福祉士法の改正により、介護福祉士資格をお持ちの方は、離職時に都道府県福祉人材センターに届出ることが努力義務となりました。

また、就業中でも介護福祉士資格をお持ちの方、介護職員初任者研修、介護職員実務者研修、旧ホームヘルパー養成研修1級・2級課程、旧介護職員基礎研修を修了された方は同様に届出ができます。届出・登録いただくことで、介護に関わる最新情報の提供やスキル維持・向上のサポート、最適な就業所の紹介といった支援を継続して受けることができます。今なら、「介護のお守り袋」もプレゼント!

介護の資格をお持ちの皆さん、ぜひ、「福祉のお仕事」HPよりご登録ください。

登録はこちら



平成29年度 地域包括ケア システムセミナーを開催

2月3日(土)に岡山県地域包括・在宅介護支援センター協議会との共催により、標記セミナーを開催し、県内の地域包括支援センター、社会福祉協議会、社会福祉施設、自治体職員等80名近くの方が参加されました。

「よそ事・丸投げ」にしない岡山版 地域共生社会の実現に向け、「という副題を掲げ、「国の施策だからやる」ではなく、「どのような社会が地域共生社会なのか」といった根本的な部分について、福祉専門職が自分達の考えや想いを言語化し、現状について整理した上で、それぞれの地域で具体的にどのような取組が必要かを多機関で考える場となりました。



それぞれの地域でできることを考えるグループワークを行いました。

「人と人がつながる場所」 ～法人の強みを生かして、 子どもの強みを引き出す～

社会福祉法人 クムレ 児童家庭支援センタークムレ

社会環境の変化に伴い、福祉ニーズも多様化・複雑化する中で、既存の制度や住民の支え合いだけでは十分対応できない課題が顕在化しています。

このような中、改正社会福祉法において、「地域における公益的な取組」の実施が明文化され、高い公益性を有する社会福祉法人は法人の主旨に従い、他の事業主体では対応が困難な福祉ニーズに対応するなど地域社会に積極的に貢献していくことが求められています。

今号では、社会福祉法人クムレの児童家庭支援センターが実施する「子ども食堂（ひだまりカフェ）」の取組について、同法人、児童家庭支援センターの岡本所長と草原さんにお話を伺いました。

法人の強みを生かして

倉敷市水島地区に子ども食堂「ひだまりカフェ」がオープンしたのは、平成29年の4月。社会福祉法人クムレにある児童家庭支援センター（以下、児家セン）が中心となり立ち上げ、毎月第3土曜日に開店しています。

社会福祉法人クムレは、児童、障害分野の事業を中心に、倉敷市内で展開しており、児家センには、日々困りごとを抱えた子育て世帯が利用しています。その目の前にいる世帯に対して、法人の強みを生かして取り組めることは何かを考えたところから動き出しました。

いろんな人がつながる場所

ひだまりカフェは、この場所を介して、いろんな人がつながる場所となっています。困りごとを抱



▲「つながる」大切さをお話いただいた岡本所長

える子育て世帯が専門職とつながり、また活動を支える主任児童委員などの地域の方ともつながり、子どもが学生ボランティアとつながる。いろんな人が相互につながること、顔の見える良い関係ができています。

児家センを利用する世帯は、何かしらの困りごとを抱えていて、そのことで家族以外の人との関係性が薄くなってしまうがちです。人とつながる「きっかけ」がないために、様々な面で経験不足に陥ってしまします。ここを拠点として、いろんなことを少しずつつけて、点での関わりが線になりつつあることを実感しています。

子どものプラスの面を見つける

児家センを利用する子どもは、思春期の12～15歳あたりの子どもが多く、授業について行けなくなると学校でも孤立しがちになり、どうしても休みがちになってしま

います。高校には行かせてあげたいが、嫌なことを押し付けても、身につかないし長続きしない。そこで、まずは、「食」を通じて、ここが楽しい場所という認識を持つてもらい、継続的にこのひだまりカフェに来てもらうように働きかけています。

また、成功体験を積み重ね、自信を付けてもらうため、ここでは、その子が得意なことを見つけてやってみようようにしています。例えば、手先が器用な子であれば、部屋の中の飾りやカフェのメニューボードを作ってもらったり。役割を持つてもらい、一つずつ丁寧に積み重ねていくことで、本人に自信が芽生え、自らやってみたいという意欲や、あらゆるものに興味が出てきた子もいます。その子のできない部分だけを見るのではなく、プラスの面を見つけてそれを伸ばし、次の段階につなげていくように心がけています。

▼ 子どもが作ったメニューボード



子どもが作ったカフェ内の飾り ▶



▲ ひだまりカフェの様子をお話いただいた草原さん

本法人として取り組んでいる「子ども食堂」は、このひだまりカフェのみです。そこに行きたいと思える場所は、人それぞれ違います。ワイワイしている場所を好む人、落ち着いた空間でじっくりと話ができる場所を好む人など。だからこそ、いろいろな型があった方がいいと思っています。それらがベビーカーを押していけるくらいの場所に、広がっていけばいいなと思っています。小学校区に何個

つながるために必要なことは

子どもの保護者からは、「子どもが家でできることが増え、最近では、自ら率先して手伝いができるようにになってきた」と、子どもの変化にも気付き、うれしそうに話されていました。ここでは、子どもだけでなく、その保護者にとっても、つながる場所になることを願っています。

【問い合わせ先】

社会福祉法人 クムレ
児童家庭支援センタークムレ

倉敷市水島北幸町2-4
TEL 086-446-2210

あれば充分ということとは決まてないですし、たくさんあっても、住んでいる地区には行きにくいということもあるかもしれません。だからこそ、様々な場所を取り組み、それらに関わる人や場所と、つながっておく必要があると感じています。

本法人だけに限った話ではないですが、社会福祉法人といっても、地域の人が見たら、結局、何をしているところなのか、よくわからないという声をいただくことがあります。まずは、その地域の特徴や成り立ちを理解した上で、自ら出向いて地域の人たちに知ってもらうことが大切で、そこから顔の見える関係性が作られていくものだと思います。地域のことって意外と知らないことが多いんです。

本法人の強みは「子ども」に関する取組を行なっていること。子どもの支援には、子どもを取り巻く保護者や学校、そして生活する地域を切り離すことはできません。つながる視点とその必要性を感じつつ、顔の見える関係で支えていきたいと思っています。

平成30年度
社会福祉施設
総合損害補償

しせつの損害補償

インターネットで保険料試算できます

ふくしの保険

検索

老人福祉施設、障害者支援施設、児童福祉施設の

事故・紛争円満解決のために！

◆加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

プラン1 施設業務の補償 (賠償責任保険、動産総合保険)

① 基本補償(賠償・見舞)

▶ 保険金額		基本補償(A型)		見舞費用付補償(B型)	
賠償事故	対人賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円	2,000万円	2,000万円
	対物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円	200万円	200万円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円	20万円	20万円
	うち現金支払限度額(期間中)	200万円	200万円	20万円	20万円
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円	1,000万円	1,000万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円	1,000万円	2,000万円	2,000万円
お見舞い等	新設 徘徊時賠償(期間中)	2,000万円	2,000万円	1事故10万円限度	1事故10万円限度
	事故対応特別費用(期間中)	500万円	500万円	死亡時 100万円	死亡時 100万円
	被害者対応費用(1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度	入院時 1.5~7万円	入院時 1.5~7万円
傷害見舞費用				通院時 1~3.5万円	通院時 1~3.5万円

保険期間1年

▶ 年額保険料(掛金)		
定員	基本補償(A型)	
1~50名	35,000~61,460円	
51~100名	68,270~97,000円	
以降1名~10名増ごと	1,500円	
基本補償(A型) 保険料		【見舞費用加算】 定員1名あたり 入所: 1,300円 通所: 1,390円



充実した補償と
割安な保険料
です。

スケールメリットを活かした

プラン2 施設利用者の補償

プラン3 施設職員の補償

プラン4 社会福祉法人役員等の補償

◆ 30年度新設 クレーム対応サポート補償(プラン1-①オプション4)

●この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約(賠償責任保険、医師賠償責任保険、個人情報取扱事業者賠償責任保険、普通傷害保険、労働災害総合保険、約定履行費用保険、動産総合保険、費用・利益保険)です。

●このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容のお問い合わせは下記までお願いします。

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課 保険会社〉
TEL: 03(3349)5137
受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、12/31~1/3を除きます。)

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763

『ふくし』の 仕事人 たち



施設・団体等で働く「ふくし」の仕事に携わる人たちの声を紹介していきます。



津山市社会福祉協議会

くろだ ゆうき
黒田 雄基 さん

人から「意外!」と言われる特技:
ギター(大学時代は軽音楽部)

①現在の仕事を始めたきっかけは?

中学生時代に、人間関係のことなどから悩んでいる時期がありました。そんなとき、近所のおじさん達に釣りに誘われて、一緒に釣りをしながら色んなことを話すようになり、いつしかその時間が日々の楽しみになっていきました。

また、学校生活でも人間関係を改善する打開策の一つとして、「笑顔でいること」を意識するようになり、自分が笑顔でいることで、周囲との関係が良くなった気がしましたし、自分自身も、人の笑顔が好みにりました。

他にも理由はありますが、地域の人たちに救われた経験、また人を笑顔にすることへの関心等が、地域福祉の仕事への関心にもつながっています。

るように思います。

②主にどんな仕事をしていますか?

ボランティアコーディネート業務や各種ボランティア講座、福祉教育障害を持たれた方の社会参加の場づくり、介護者の負担軽減を目的とした介護用品の支給事業等を担当しています。また、担当している地域での小地域ケア会議の立ち上げ支援にも関わっています。

③社会福祉協議会の仕事の魅力はどんなところですか?

ボランティア活動の強みは主体的に、枠組みに囚われない自由な発想や活動で地域や社会を作っていくことができることだと考えています。地域支援にも通じることだと思いますが、その人その人の個性や強みを

尊重しながら、取組をサポートしたり、一緒に地域で動くこと、そして失敗を重ねながらもそういった動きが段々と形になっていくことに、やりがいを感じます。

④今後、どんな「仕事人」になりたいですか?

住民の方と「一緒に地域をつくる」と言いながら、時にその主体性や自由さを奪ってしまったら、「してもらおう」「してあげる」といった一方関係性を作ってしまうこともあります。

これからも「笑顔を大切に」をモットーに、本来の地域づくりや協働のあり方を意識して、頼られ・頼りながら地域に関わっていくことができる職員を目指したいです。



社会福祉法人 美土里会 ハローファクトリー



ハローファクトリーではパンや焼き菓子の製造・販売を行っています。一つ一つの工程の中に色々な体験・勉強があり私たちは日々楽しく作業をしています。お勧めは岡山県産小麦を使用したクッキーで、8種類の豊富な味の中から選ぶ楽しみ、食べる喜び、たくさんのハッピーを詰め込んでいます。また、バザー・特別注文なども承っていますので、お気軽にお問い合わせください。



- 商品名 チョコチップクッキー
- 価格 120円(税込)
- 内容量 40g
- 賞味期限 製造日より一か月
- 原材料表示
小麦粉、マーガリン、砂糖、アーモンド
ブードル、塩、チョコチップ

問い合わせ先

社会福祉法人 美土里会 ハローファクトリー
〒701-0221 岡山市南区藤田1829-5 TEL:086-296-0370

機関紙
「岡山県社会福祉」への
ご意見・ご感想を
お寄せください!!

ご意見・ご感想をいただいた方の中から3名様にSELFP商品紹介事業所の商品をプレゼントします。

機関紙へのご意見・ご感想、住所、氏名、年齢をご記入の上、下記までお送りください。

■郵送
〒700-0807
岡山市北区南方2丁目13-1
きらめきプラザ3階
岡山県社会福祉協議会 広報班

■FAX
086-227-3566 まで
なお、当選の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

平成30年度が始まり、フレッシュな職員が新たに加わった施設も多いのではないのでしょうか。彼らは、早く職場に慣れたいと、毎日がんばっています。あなたも入社当時は、同じ状況だったはずでは? そんな一生懸命な彼らに、是非、たくさん声をかけてあげてください。それに、素敵な『笑顔』をプラスして。職員間にも笑顔が広がる、そんな職場を目指していきたいですね。